

2009年 応用物理学会リフレッシュ理科教室
〈道工大会場〉

でんき モノづくりのじかん



日時：2009年12月20日（日）

午前の部 10:00から

午後の部 13:30から

場所：北海道工業大学

主催：（社）応用物理学会

後援：札幌市教育委員会

もくじ

■ 「リフレッシュ理科教室」の開催にあたって	1
■ リモコンカーのつくりかた	2
(1) 部品をたしかめよう	2
(2) 紙の板にあなをあける	3
(3) モーターをつける	4
(4) キャスターをつける	4
(5) リモコンの電池ホルダーをとりつける	5
(6) スイッチをとりつける	6
(7) 右のスイッチにコードをむすぶ	6
(8) 左のスイッチにコードをむすぶ	7
(9) コードをつなげる	9
(10) リモコンとモーターをつなげる	10
■ リモコンカーを動かす	11
■ 2009年応用物理学会リフレッシュ理科教室 <道工大会場> 「でんきモノづくりの時間」実行委員会スタッフ	12

「リフレッシュ理科教室」の開催にあたって

しゃだんほうじん おうようぶつりがっかい きょういく こうえきじぎょういんかい いいんちょう
社団法人 応用物理学会 教育・公益事業委員会 委員長
つちだ ひろふみ
槌田 博文 (オリンパス (株))

<小中学生のみなさんへ>

みなさんは毎日の学校や家庭の生活の中で、身近に起きる自然現象を不思議に思ったりしていませんか。なぜ虹は7色になるんだろう、なぜ台風が生まれるのんだろう、どうして太陽は燃えているのんだろうなど自然には不思議なことがたくさんあります。また、みなさんのまわりにある私たち人類が発明した飛行機はどうして空を飛べるのんだろう、テレビはどうして映るのんだろう、電話はどうして聞こえるのんだろう、冷蔵庫はなぜ冷えるのんだろうなど、たくさん分からないことを見つけていることでしょう。

みなさんのこのような疑問や興味は、とても大事なことです。この疑問に「なるほど、そういうことか」と答えてくれるのが「理科」なのです。理科への興味は、すばらしい知識を増やして、また、自分で工夫していろいろなものを作るという力をつけてくれます。理科の知識をもとにして、工作することは大変楽しいことです。聞いたり学んだりしたことが、実際に目の前にできあがってくるのはとてもわくわくします。

リフレッシュ理科教室では、みなさんが「楽しいな、おもしろいな」と思えるような、いろいろなモノ作りや工作実験を用意しています。最初は不安かも知れませんが、まず、自分の手を使って、いろいろなモノを作ることの楽しさを体験し、自分にも作ることができるという経験を、ぜひ味わってみてください。

<教師・保護者の皆様へ>

昨今の「若者の理科離れ」は、技術立国を目指して進んできた日本の将来を根底から危うくしかねない問題です。教育・公益事業委員会においては、この傾向を少しでも改善し、逆に、「理科が大好き」となるような次世代を背負う若者を増やすことを目的に、「リフレッシュ理科教室」を実施しております。これは実験工作を主体とした催しで、若者を指導する先生方に、まずご自身で、「理科」の楽しさを体験し、実際の学校教育の現場で活用していただくとともに、その実践の場として児童、生徒対象の理科工作教室にご協力頂き、学会幹事と一緒に理科好きの若者を育てていただくことを目的としております。

つきましては、この催しを通じて、先生方は勿論、保護者の皆様も子供たちが作る工作について、一緒に楽しみ、一緒に考えて、共通の体験をしていただき、次世代を背負う若者たちの理科への関心を少しでも高めていただければと思っております。